

キャル 4 年度の 熱中症予防行動

津市版

「学校の新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

新型コロナウイルスの出現に伴い、感染防止の3つの基本である ①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いや、「3密(密集、密接、密閉)」を避ける等の「新しい生活様式」が求められています。「学校の新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントは次の通りです。

1 日頃から健康管理をしましょう

- ・毎朝の検温、風邪症状の確認をしましょう
- ・発熱等の風邪症状や体調 不良がある場合は自宅で 休養しましょう
- 急に暑くなった日は特に 注意しましょう



2 適宜マスクをはずしましょう

- ・気温、湿度の高い中でのマスク着用は要注意です
- 会話を控え、人との 間に十分な距離(できる かぎり2m最低1m)を 確保してマスクをはずし ましょう
- ・登下校中に熱中症の不安 を感じたら友だちとの距離を とってマスクをはずしましょう
- 体育の授業では人との距離をとって マスクをはずしましょう

3 こまめに水分補給しましょう

- のどが渇く前に水分補給をしましょう
- ・十分な水分の用意をしましょう
- ・大量に汗をかいた時は 塩分も必要です



4 暑さを避けましょう

- ・涼しい服装に心がけ、登下校中には帽子や日傘等を活用しましょう
- ・日陰を歩くなど直射日光を できるだけ避けましょう
- ・少しでも体調に異変を 感じたら、涼しい場所に 移動し水分補給をしまし ょう



参考資料:厚生労働省「熱中症予防行動の留意点について」